

初心俳句 令和四年春

2022年3月24日 6組 瀬戸章嗣

昭和史学習を心がける最近ですが、今春は、ロシアのウクライナ侵攻に驚き、今後どうなるか心配です。俳句は、スランプを感じつつ、しばらくは<なんでもあり>で、向き合っています。

四歳で見たる空襲八十路また …… 1945年山北町にも空襲あり、4歳で祖母と、裏山や家の前から飛行機や爆弾の空襲を見たが、今回81歳でウクライナのミサイル空襲映像を見て、あの時とその後の月日の思い出が押し寄せた。<もう戦争は駄目だ!>という絶対的結論の声を、1950年の朝鮮戦争勃発頃まで聞き続け、その後、<外国の事>になった。

ウグイスは侵略止めと声高し …… 桜が開花した日の森で、今年初めて聞いたホーホケキョの音が、突然で、やけに声高で、<侵略止めよ>と聞こえた。

侵略に正義など無い寺掲示 …… 近所の観音堂の掲示板に、今月は、先の9文字がある。ロシアの国民向けウグイスぐちを批判していると思われる。

詐欺用心軍産複合儲け組 …… アイゼンハワー元米国大統領が退任時に、戦争儲け集団の存在とリスクに警鐘を残した。今回ウクライナ問題でも、裏の裏にあるとする報道があった。

ネオナチと宗教民族排他主義 …… ロシアが、ロシア系住民迫害を侵攻の理由に挙げている。冷静公平な事実確認と、世界共通の普遍価値への合意が、問題解決へ求められている。

負け組も包む国際秩序化を …… 3/16 朝日「時事小言」。日本憲法の核心の不戦共生へ、国連安保理改革へ、日本が果たす役割がある気がしている。<非暴力不服従で印度独立>

時をへて昭和見えだす弥生かな …… 戦後体制の行き過ぎや情報脱落から脱却し、東亜共栄から世界共栄へ、日本人(文化)の調和維持能力の活用が求められているのではないか。

広げ時不戦憲法世界中 …… 米国からの押し付け憲法でも、中身の軍事不戦共栄は、世界共通の願いのはず。あとは、<公正で実力ある世界連邦警察>等での現実化が問題。

和の心国連変える要かな …… ウクライナ大統領が日本国会で、日本人は調和維持能力が高いと、リーダーシップ発揮を願い、平和機能不全の国連安保理の改革必要性を訴えた。

老骨の少額月極難民へ …… 「日本と世界は相互依存。自分だけ平和で豊かは、続けることができない」(緒方貞子 元国連難民高等弁務官)。年金生活者でも無理のない程に。

新春に孫はじめたる女子ラグビー …… 去年のびっくりは、小3の孫娘が自分で望んでラグビーを始めたことだった。スポーツ女子もリケジョも、今後増える時代だと思い、先を楽しんでいる。

スマホ世やフルート森に聞く弥生 …… 去年携帯をスマホに変え、今年もスマホで同期藤本兄の<フルート万歳>を、散歩の森などで気軽に聞ける幸せを味わっている。

以上